

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

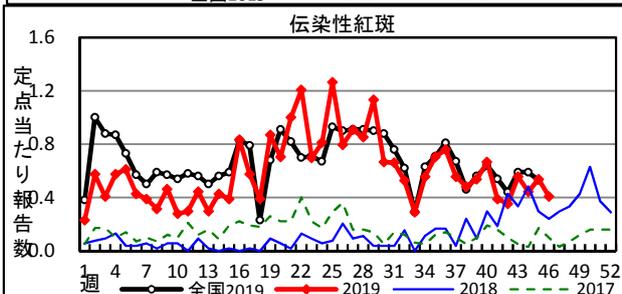
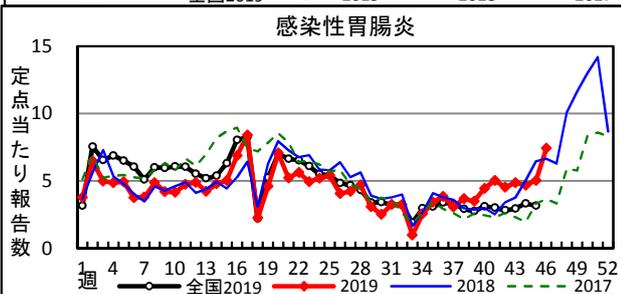
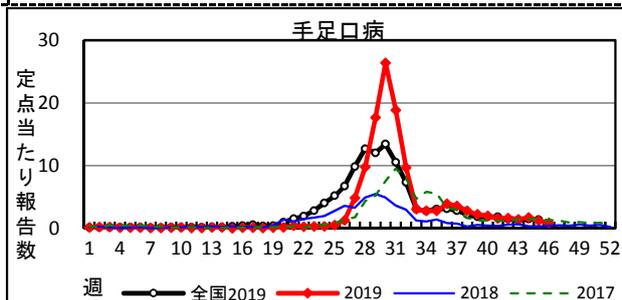
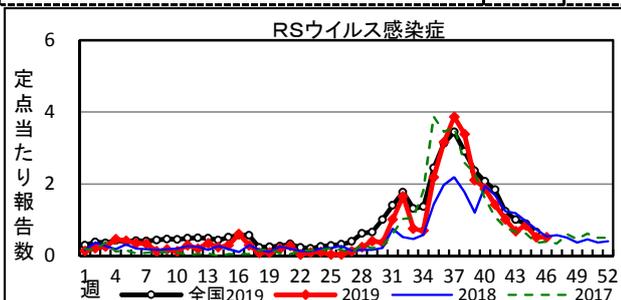
2019年 第46週（11月11日～11月17日）

令和元年11月19日

★全国では、インフルエンザの患者報告数が定点当たり1を超え、流行入りしました。県内でもインフルエンザの患者報告数が増加しています。感染予防のため、石けんと流水による手洗いの励行と、咳エチケットを心がけましょう。  
 ★百日咳の患者報告が継続しています。咳が続く場合は早めに医療機関を受診しましょう。  
 ★感染性胃腸炎の患者報告が増加しています。食品や調理器具の取り扱いには注意し、手洗いを徹底しましょう。

## ■第46週の注目疾病（定点当たり報告数）

疾病名	45週	46週	定点当たり報告数の多い地域等
インフルエンザ	0.30	0.90	渋川地域(3.67)、吾妻地域(2.00)、太田地域(1.60)
RSウイルス感染症	0.52	0.52	富岡地域(1.50)、前橋市(1.00)、桐生地域(0.80)
感染性胃腸炎	5.02	7.43	伊勢崎地域(12.83)、渋川地域(11.25)、太田地域(10.00)
手足口病	1.20	0.87	前橋市、富岡地域及び安中地域(2.00)、
伝染性紅斑	0.54	0.41	利根沼田地域(1.33)、渋川地域及び吾妻地域(1.00)



## ■第46週までの全数類型別報告数

二類	46週	累計	2018年累計	五類	46週	累計	2018年累計
結核	3	194	243	アメーバ赤痢		4	8
※2019年累計194のうち、59例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		11	8
三類	46週	累計	2018年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	29	26
コレラ		1	1	急性弛緩性麻痺			1
細菌性赤痢		2	1	急性脳炎		10	10
腸管出血性大腸菌感染症	1	93	119	クロイツフェルト・ヤコブ病		3	11
パラチフス	1	2	0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		7	12
四類	46週	累計	2018年累計	後天性免疫不全症候群		14	11
E型肝炎		22	14	侵襲性インフルエンザ菌感染症		6	6
A型肝炎	1	6	11	侵襲性肺炎球菌感染症		25	40
エキノкокクス症		1	0	水痘(入院例)		4	1
つつが虫病	1	6	22	梅毒		66	87
デング熱		2	1	播種性クリプトコックス症		2	2
日本紅斑熱			1	破傷風		2	3
ブルセラ症			1	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	4
レジオネラ症		73	59	百日咳	5	311	92
レプトスピラ症			1	風しん		8	22
				麻しん			0
				薬剤耐性アシネトバクター感染症	2		0

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★  
 「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ  
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

【お問い合わせ先】  
 群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
 メールアドレス: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp  
 電話: 027-232-4881